
DOXA

1 8 8 9



操作ガイド



ヒストリー

遡ること130年以上前、1889年にスイス時計業界の新星ジョルジュ・デュコマンガル・ロックルにて「Georges Ducommun, Fabrique des montres DOXA」を創業しました。ここはスイス時計の聖地で、評判が広まり、1906年にはDOXAの耐磁懐中時計がイタリア・ミラノ博覧会で金賞を受賞。DOXAは「高品質と手頃な価格」で知られる一方、革新者としての地位も確立しました。1907年に特許取得した「8-DAY DOXA キャリバー」はダッシュボード用として設計され、初代ブガッティやメルセデスの標準装備となりました。1915年には数百人の時計職人や技術者を雇用する企業へと成長していきます。

DOXAは旅やスポーツ向けの時計に注力しつつ、多様なニーズに応える製品開発を続けています。月日表示を独立した針で示す機構やジャンピングセコンドなど、革新的な機能を発表。1957年にはバウハウスにインスパイアされた「Grafic」コレクションを発表し、瞬く間に名作となりました。創業75周年を迎えた1964年、DOXAはローザンヌで開催されたスイス国立博覧会で第1位の賞を受賞しました。

当時、宇宙開発競争が始まっていました。人々が夜空の星に目を向けるなか、もう一つの世界——深い青の海——が私たちを誘います。ダイビングウォッチは



1889年、DOXAを創業した
ジョルジュ・デュコマン。

しばらく前から存在していましたが、ほとんどの場合、軍やプロのダイバーが使用しており、高価なものでした。

1967年、DOXAはSUBコンセプトを発表します。これは一般の方にも手に入る、初の本格プロ仕様ダイバーズウォッチでした。画期的な技術により、ダイビング時間を安全に管理し減圧不要の浮上を可能にする、片方向回転ベゼルを初搭載しています。

水面へ戻る。SUB がその時代の伝説として瞬く間に認知されるもう一つの理由は、伝統的なダイバーズウォッチの常識を覆す、鮮やかなオレンジのダイヤルです。伝説的な冒険家ジャック＝イヴ・クストーは、水中呼吸装置「アクアラング」の共同発明者であり、現代スキューバダイビングの礎を築いた人物です。彼は DOXA の SUB コンセプトに深く共感し、自身の会社「US Divers」による独占販売権を獲得しました。

1968 年、DOXA はヘリウムリリースバルブを初めて搭載したダイバーズウォッチ「SUB 300T Conquistador」で、コンセプトの進化を続けます。同年、DOXA はスイス軍エリートダイビングユニットの公式時計ブランドとなりました。時を重ねるごとに、SUB のコンセプトはさらに磨かれ、世界中のプロ・アマダイバーから忠実な支持を集めていきます。2014 年には、DOXA はジャック＝イヴ・クストーの孫、ファビアン・クストーの歴史的な Mission 31 を誇りをもって支援しました。フロリダキーズ国立海洋保護区にある世界唯一の海中研究ラボ「アクエリアス」で行われた 31 日間の挑戦は、人類の海洋探査の新たな潜水記録を打ち立てました。

今日も DOXA は、130 年以上前にジョルジュ・デュコマンによって掲げられた「高品質な製品を作る」という理念を守り続けています。

手頃な価格で高品質な時計をお届けします。新たに生まれ変わったコレクションや、伝説的な SUB ダイバーズウォッチへのこだわりを持つ DOXA は、独立したブランドとして俊敏性を保ち、精密さ、技術力、信頼性、機能性、そしてスタイルを兼ね備えた時計づくりに集中しています。「DOXA SUB」は、時計業界で最も象徴的なダイバーズウォッチの名を冠しています。その伝説は今も受け継がれています。



DOXA SUB——
伝説は続く。
冒険は終わらない。

一般的なご案内

SUBを長く快適にご使用いただくため、以下のアドバイスをお守りください。

磁気について

時計を磁気の強い場所に置かないようご注意ください。磁気はハードディスクや医療機器、スピーカー、テレビ、冷蔵庫の扉など、目に見えない場所から発生することがあります。また、スマートフォンやタブレット、ノートパソコン、バッグのマグネット留め具も磁気の原因となりえます。

海水

海で泳いだ後は、必ず真水で時計を洗い流してください。衝撃、時計に衝撃や強い振動を与えないようご注意ください。

ねじ込み式リューズ

リューズはしっかりと最後までねじ込んで、時計内部に水分が入らないようご注意ください。

お手入れ方法

メタルブレスレットや防水ケースは、歯ブラシと中性洗剤を使って丁寧に洗いましょう。最後は柔らかい布でしっかりと水気を拭き取ってください。

化学製品について

ストラップやケース、パッキンを傷める恐れがあるため、溶剤、洗剤、香水、化粧品などとの直接接触は避けてください。

温度管理

時計を60°C以上、または0°C以下の極端な温度や急激な温度変化にさらさないようご注意ください。

防水性能

ご購入時の防水性能が長期間維持されることを保証するものではありません。パッキンは経年劣化やリューズへの衝撃で損傷することがあります。サービスガイドに従い、正規DOXAサービスセンターで年に一度、防水パッキンの点検をおすすめします。

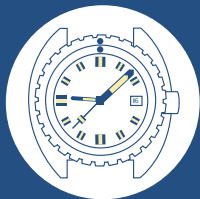
クロノグラフブッシュャー

ブッシュャーは水中で操作しないでください。水分が時計内部に入り込む恐れがあります。

重要（自動巻モデルについて）

自動巻時計で時計が午後10時から午前2時の間は、日付の手动設定を行わないでください。

この4時間は自動日付変更機能が作動しており、ピニオンが動いて自動で日付を切り替えています。このタイミングで手动設定を行うと、ムーブメントに損傷を与える恐れがあります。必ずリューズはしっかりと最後まで締め、ポジション0（PO一次ページの図参照）にセットしてください。リューズが完全に締まっていない場合、防水性が保たれません。リューズの誤った使用や操作は保証の対象外となります。リューズの操作ができない場合は、速やかに販売店までご連絡ください。



3針日付
自動巻き



3針日付
クロノグラフ
2カウンター
手巻き



6針クロノグラフ
3カウンター
自動巻き



4針24時間計
自動巻き

はじめに

SUBを初めてご使用になる前（または止まっている場合）は、手動でゼンマイを巻く必要があります。

重要

自動巻き時計を振って動かそうとしないでください。故障の原因となります。

3 針、日付、オートマチック

お手元の SUB (3 針・日付・自動巻) は、スイス製の自動巻ムーブメントを搭載し、手首の動きによって動力を得ます。防水性を保つため、ねじ込み式リューズにシールが施されています。リューズのポジション (P) により、時刻や日付の設定が可能です。

P0：リューズをロック

P0 の状態では、リューズがケースにしっかりとねじ込まれています。防水性やムーブメントを異物から守るため、常にこの状態を保ってください。

P1: 手巻き

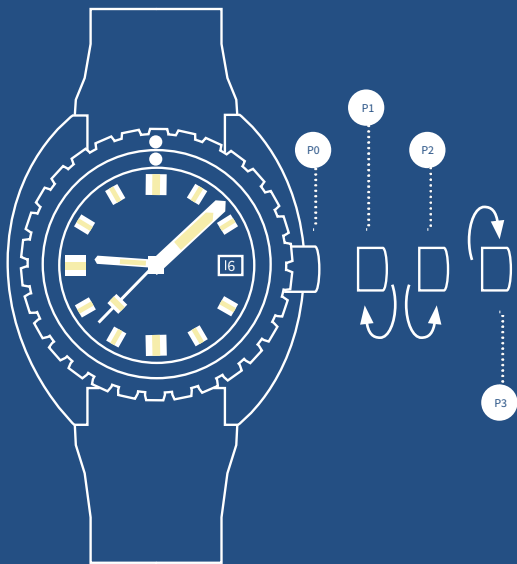
P0 からリューズを反時計回りに回して外します。完全に外れると、リューズが一段飛び出して P1 の手巻き位置になります。時計回りにやさしく 30 ~ 50 回ほど回し、軽い抵抗を感じるまで巻いてください (決して力を入れて無理に回さないでください)。十分に巻かれていれば、着用している間は自動的に動力が補充されます (自動巻き)。フルに巻いた状態では約 38 時間のパワーリザーブがあり、着用しない・巻かない場合はその時間で動力が切れます。

P2: 日付設定

P1 の状態から、リューズをやさしく 1 段引き出して P2 にします。リューズを時計回りに回すと日付が設定できます。月によって 31 日未満の場合は、日付を手動で次の月の 1 日に進めてください。

P3：時刻合わせ

P2 の状態から、リューズをさらに 1 段引いて P3 (最も外側) にします。リューズを反時計回りに回して時刻を合わせてください。元の位置 (P0) に戻す際は、リューズをケースに優しく押し戻し、抵抗を感じたら、そのまま押さえながら時計回りに回してしっかりとねじ込んでください (無理な力を加えないようご注意ください)。



3 針、日付表示、クロノグラフ、2 カウンター、手巻き

SUB 200 T.GRAPH は、オリジナルのヴィンテージ Valjoux 7734 機械式ムーブメントを搭載しています。定期的に手で巻き上げてください。リュースの位置 (P) によって時刻や日付の設定ができます。

P1：手巻き

リュースがケースにしっかり押し込まれていることを確認し、時計回りに十分な回数回してください。抵抗を感じるまで巻き上げのが目安です。ほぼ巻き上げが完了すると、ゼンマイが締めリユースが少し逆方向に戻るの正常です。抵抗を感じたら、それ以上巻き上げないでください。ゼンマイが損傷する恐れがあります。

十分に巻き上げた状態では SUB 200 T.GRAPH は平均約 45 時間のパワーリザーブを持ちます。

P2：時刻・日付の設定

時刻を合わせるには、リュースをそっと 1 段引いて P2 の位置にし、時計回りに回してください。日付を設定するには、リュースを時計回りに回し続け、時針が 12 時（正午・深夜）を通過するまで繰り返します。ご希望の日付になるまで続けてください。

ムーブメントがヴィンテージ仕様のため、迅速な日付変更機能はありません。設定後は必ずリュースをしっかり押し戻してください。

時刻や日付を調整したら、リュースをケースに密着させて P1 の位置に戻してください。

クロノグラフ

クロノグラフ機能にはストップウォッチと 30 分計 (3 時位置) が含まれています。30 分計はストップウォッチと同時に作動し、60 秒計 (9 時位置) は常に稼働しています。経過時間の計測には以下の手順をご参照ください：

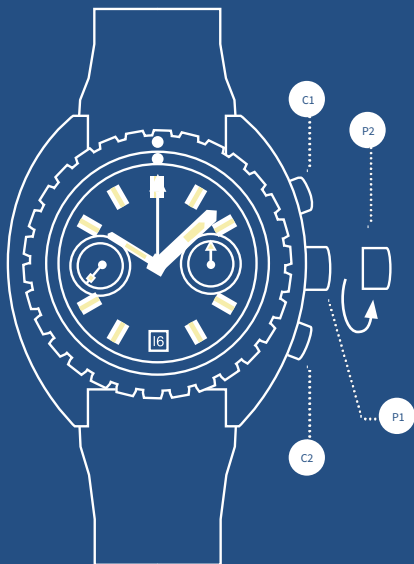
1. クロノグラフを開始するには C1 ボタンを押してください
2. クロノグラフを停止するには再度 C1 ボタンを押してください
3. クロノグラフをリセットするには C2 ボタンを押してください。

重要事項

時計が水中にある場合や、非常に湿度の高い環境では、リュースを引き出して時刻や日付を設定しないでください。

水中ではクロノグラフのボタン操作を避けてください。また、必要以上にクロノグラフを作動させ続けないようにしてください。電源残量が減少します。

調整が完了したら、リュースをしっかりとケースに押し戻し、正しい位置に固定してください。



6針 クロノグラフ 3カウンター 自動巻き

SUB 200 C-GRAPH (6針、クロノグラフ、自動巻き)は、手首の自然な動きで駆動するスイス製自動巻きムーブメントを搭載しています。防水性を確保するねじ込み式リューズとパッキンが特徴です。リューズの位置(P2)によって時刻設定が可能です。

P0：リューズ固定

P0の状態では、リューズがケースにしっかりねじ込まれています。この状態では、水や異物の侵入を防ぐことができます。

P1：手動巻き

P0の位置からリューズを反対時計回りに回して外し、カチッと音がするまで引き抜きます。

そのままリューズを時計回りに約40回回します。DOXA SUBは着用している間、自動で動力を供給し続けます。完全に巻き上げると約56時間のパワーリザーブがあり、巻き直しや着用せずともその間動き続けます。

P2：時刻合わせ

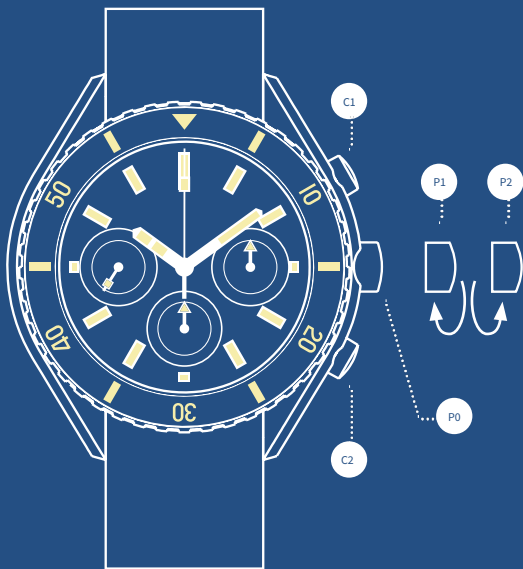
P1からさらにリューズを優しく引き出してP2へ。リューズを反対時計回りに回して時刻を設定します。P0へ戻すには、リューズをケースに押し付けながら時計回りに回してしっかり締めてください。しっかりと締めて、完璧な防水性を確保してください。

クロノグラフ

クロノグラフ機能は、ストップウォッチ、3時位置の30分計、6時位置の12時間計で構成されています。これらの計は、C1 プッシャーを押すことで作動し、9時位置の60秒計は常に動き続けます。

クロノグラフで経過時間を計測する際は以下の手順をお試しください：

1. C1 プッシャーを押してクロノグラフを開始します
2. もう一度C1 プッシャーを押してクロノグラフを停止します
3. C2 プッシャーを押してクロノグラフをリセットします。



4針・日付・24時間表示・自動巻き

お使いのSUB（4針・24時間表示・自動巻き）は、腕の自然な動きからエネルギーを得るスイス製自動巻きムーブメントを搭載しています。ねじ込み式リュースにより防水性を確保。リュースの位置（P）によって時刻や日付の設定が可能です。

P0：リュース固定

P0の状態では、リュースがケースにしっかりとねじ込まれています。ムーブメントの水や異物の侵入を防ぐため、常にこの状態に保ってください。

P1：手巻き

P0からリュースを反時計回りに回してゆっくりと外してください。完全に外れると「カチッ」と音がして、手巻き用のP1に移動します。リュースを時計回りに優しく30回から50回ほど回し、軽く抵抗を感じるまで巻いてください（決して無理に回さないでください）。

これで時計が十分に巻かれ、着用している間は自動巻きで動き続けます。完全に巻かれた状態でのパワーリザーブは約50時間です。巻かない、または着用しない場合は、時間が経つと止まります。

P2：日付設定

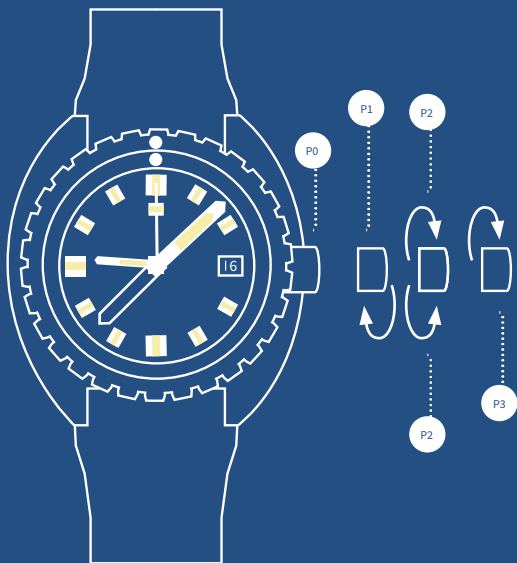
P1からリュースをさらに1段引き出してP2にします。リュースを反時計回りに回すと日付の調整ができます。31日未満の月の場合は、日付を翌月の1日に合わせてください。

P2：24時間針の設定

24時間針を設定するには、リュースを時計回りに回して、希望する時刻になるまで針を動かします。

P3：時刻合わせ

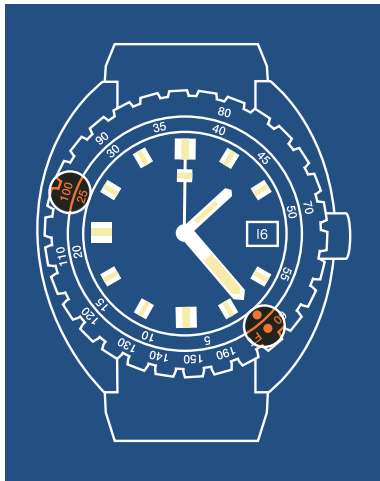
P2の位置から、リュースをさらに1段引いてP3（最も外側の位置）にします。リュースを反時計回りに回し、時刻を調整します。P0に戻すには、リュースをケースに優しく押し込んで抵抗を感じるまで戻し、そのまま押さえてつ時計回りに回してしっかりと締め、完全に密閉してください（無理な力は加えないでください）。



DOXA SUB ベゼル

DOXA独自のSUBベゼルは、アメリカ海軍のノーデコテーブルを採用し、浮上時の減圧停止なしで、特定の深度で安全に潜れる時間を計算できます。

アウターリングは、指定された潜水深度をフィートまたはメートルで表示します（「FT」はフィートでの深度を示します）。インナーリングは、アウターリングで示された深度ごとの分単位の時間を示します。ディセントマーカー（ベゼル上の2つのドット）は、現在時刻からダイブ時間をセットするのに使います。設定が完了すると、分針が、希望する深度で減圧停止をせずに滞在し、浮上できる残り時間を示します。



使用例

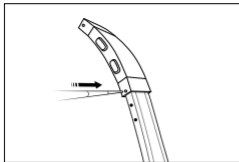
現在の時刻は13時24分、今回の最大潜水深度は100フィート（30メートル）です。SUBウォッチが、減圧停止なしで滞在できる時間を教えてくれます。

ベゼルを回して、降下マーカーを現在時刻の分（13:24）に合わせます。

2. 外側リングで100フィート/30メートルを探し、内側リングに表示された安全な潜水時間25分を確認してください。
3. 潜水深度に到達したら、分針をしっかり監視しましょう。13:49（13:24 + 25分）になったら浮上を開始してください。

DOXA サブ モデル一覧

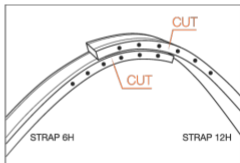
モデル	ムーブメント	機能	パワーリザーブ
SUB 200	スイス製自動巻き	時・分・秒・日付	38 時間
SUB 200T	スイス製自動巻き	時・分・秒・日付	38 時間
SUB 200 C-GRAPH / SUB 200 C-GRAPH II	スイス製自動巻き	時・分・秒・クロノグラフ	56 時間
SUB 200 T.GRAPH	スイス製手巻き (Valjoux 7734)	時・分・秒・日付・クロノグラフ	45 時間
SUB 250T GMT	スイス製自動巻き	時・分・秒・日付・24 時間針	50 時間
SUB 300 SUB 300 カーボン	スイス製自動巻き COSC 認定 クロノメーター	時・分・秒・日付	38 時間
SUB 300T	スイス製自動巻き	時・分・秒・日付	38 時間
SUB 300β	スイス製自動巻き	時・分・秒・日付	38 時間
SUB 300β シャークハンター	スイス製自動巻き COSC 認定 クロノメーター	時・分・秒・日付	38 時間
SUB 600T	スイス製自動巻き	時・分・秒・日付	38 時間
SUB 1500T	スイス製自動巻き	時・分・秒・日付	50 時間
DOXA アーミー	スイス製自動巻き	時・分・秒・日付	38 時間



1.
サイドのカットマークから、それぞれのストラップ片の重なった穴を切り取ってください。

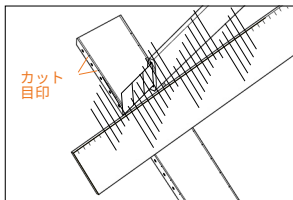


2.
各ストラップの端にスプリングバーを差し戻してください。

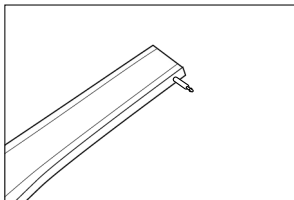


3.
腕時計を手首に装着し、さらにきつくしたい場合は、12時側のストラップのみで手順1を繰り返し、穴をもう1つカットしてください。その後、手順4に従ってストラップを再び取り付けましょう。

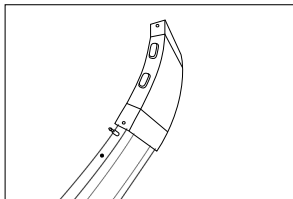
ラバーストラップの長さ調整方法



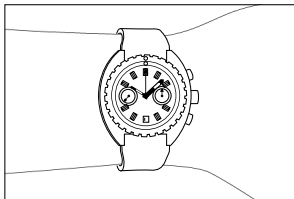
1.
サイドのカットマークから、それぞれのストラップ片の重なった穴を切り取ってください。



2.
各ストラップの端にスプリングバーを差し戻してください。

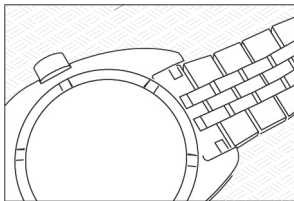


3.
両方のストラップ片をクラスプに再度取り付けます。ウェーブのある面を内側に向け、スプリングバーがしっかりクラスプに収まっていることを確認してください。

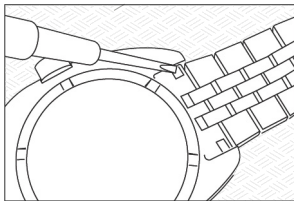


4.
腕時計を手首に装着し、さらにきつくしたい場合は、12時側のストラップのみで手順1を繰り返して、穴をもう1つカットしてください。その後、手順4に従ってストラップを再び取り付けましょう。

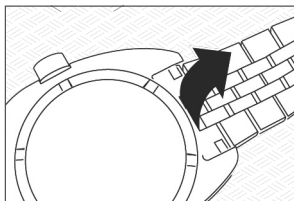
ラバーストラップ・ブレスレットの取り外し方法



1.
時計を裏返し、パッド入りマットや柔らかい布の上しっかりと置いてください。



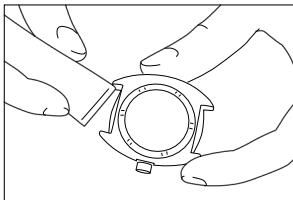
2.
次に、バネ棒外し工具を使い、V字部分をバネ棒の片側のフランジに慎重に当てます。バネ棒に軽く力をかけながら、時計の中心に向かってそっと引き寄せることで、カチッと音や手応えを感じたらバネ棒が外れます。



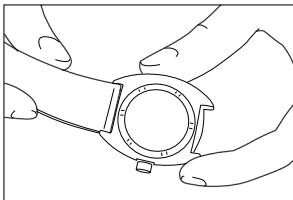
3.
ストラップやブレスレットを時計の後方に向かって引き抜き、取り外します。

アドバイス：ストラップを外す際は、必ずバネ棒を時計の後ろ側へ押し出してください。バネ棒がラグから完全に外れるまで工具から離さず、時計に傷が付かないようご注意ください。

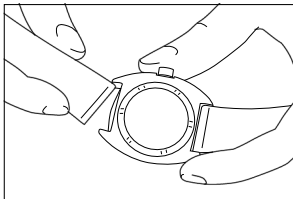
クイックリリース NATO ストラップの取り付け方



1.
クイックリリースレバーとは反対側のスプリングバーの端を、時計のラグの片側に差し込みます。



2.
バネ棒をラグの穴に合わせながら、クイックリリースレバーをストラップ中央に向かって引きます。レバーを離すと、バネ棒がラグにしっかり固定されます。

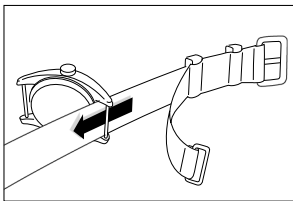


3.
反対側も同じ手順を繰り返します。

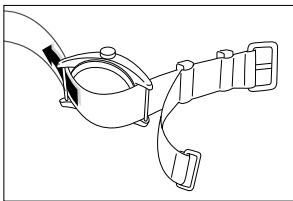
アドバイス：ストラップを軽く引いて、バネ棒が正しく固定されているか確認してください。

ワンピース NATO ストラップの取り付け方

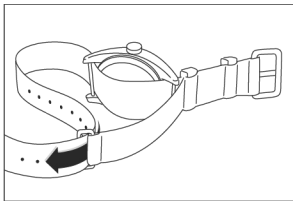
片方のバネ棒の端をラグにセットし、もう一方のピン端を工具で押し下げます。ピン端をラグの下に引っ掛け、穴にカチッとハマるまでそっと動かしてください。同じ手順をもう一方のバネ棒でも繰り返します。



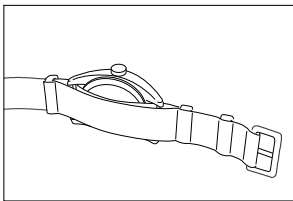
1.
NATO ストラップのバックルがない方を、12 時側のラグの隙間に下から通します。



2.
続いて、ストラップの端を 6 時側のラグの隙間に通し、しっかりと引き締めます。



3.
バックルのないストラップの端を、右側に残っているループに通してください。



4.
時計はしっかりとストラップに固定されましたが、最後にもう一度すべてのループにきちんと通っているか、そして 12 時の位置が上になっているかをご確認ください。

保証について

【保証規定】

本製品は、下記の保証規定により本製品の品質を保証致します。

保証期間中の故障の際は、必ず保証書を現品に添えてご依頼下さい。

保証期間：ご購入より2年間

保証対象：正常なご使用状態で保証期間内に生じた自然故障、製造上の理由による不具合。

次のような場合は、保証対象外です。

- 不適切、不注意なご使用や過失（落下、衝撃等）による故障または破損。
- 不適当な修理や改造による故障または破損。
- 盗難、紛失。
- 事故、天災による故障または破損。
- ご使用中に生じた外観上の変化（ケース、ガラス、ベルト等の小キズや傷み等）。
- 保証書に必要事項の記載（品番、シリアル番号、販売店およびお買い上げ日）がない場合や、字句が書き換えられている場合。
- 保証書の提示が無い場合。

株式会社大沢商会 アフターサービスセンター
〒378-0401 群馬県利根郡片品村須賀川99番地
TEL :0278-20-7055 FAX :0278-20-7056
E-mail :osawa-service@gunma-ins.co.jp

www.doxawatches.com

